



山梨県立

中央高等学校



所在地 〒400-0035 甲府市飯田5丁目6番23号
 電話 055-226-4411
 F A X 055-226-4420
 U R L <http://www.chuouh.kai.ed.jp/>
 E-mail kyomu@chuouh.kai.ed.jp
 創 立 昭和46年
 課 程 定時制（単位制）・通信制（単位制）
 利用交通機関 JR甲府駅より徒歩25分
 JR甲府駅より山交バス貢川方面荒川橋下車5分
 教員数 定時制 49名・通信制 9名
 生徒数 定時制 249名・通信制 197名

学校の特徴

本校は、昭和46年、県民の期待を担って創立された、定時制課程・通信制課程の併設高校です。両課程ともに、単位制を採用しています。全員が学習する必履修科目以外は、選択科目から各自の進路、興味をふまえ選択（一部指定科目あり）し、自分に合った時間割が作れます。授業や学校行事に出席し、一定以上の成績・成果を修めて必要な単位を修得すると卒業ができます。ゆとりを持って4年で卒業を目指しますが、両課程とも3年で卒業可能で、3年で卒業する生徒も多くいます。卒業後の進路希望は、大学・短大・専門学校・就職と多様なため、生徒の希望に添った進路指導に力を入れています。また、両課程とも就業生徒（アルバイト含む）に対して教科書無償制度（条件あり）があります。

誇りうるものに、素晴らしい教育相談体制があります。定時制には、スクールカウンセラーの他、大学院生による生徒相談ボランティア、職員チューター制によるカウンセリング体制があります。また、定時制は平成30・31年度には通級による指導実践研究校として指定を受け指導研究を行ってきました。通信制でもスクールカウンセラーの他、外部と学校とをつなぐ相談体制があります。共に、様々な方面から生徒を支援する体制を整え、生き方在り方教育から進路実現まで幅広く力を入れています。

一人一人の生徒の夢や豊かな心を大切に、安全で安心な学校づくり、確かな学力の定着を図ることを目標とするのが中央高校です。これまでの生活や学校の中で生かし切れなかった自分の適性や能力を発揮し、自己実現に向けて、いきいきとチャレンジできる多くの生徒が中央高校に入学することを願っています。

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		男	女	男	女	男	女	男	女
定 時 制	普通科	23	28	23	30	31	39	21	13
	情報経理科	4	4	5	3	11	7	5	2
通信制		23	30	19	23	23	25	20	34

教育課程の特徴

【定時制】

午前部・午後部・夜間部の三部制で、午前部は普通科のみ、午後部と夜間部は普通科と情報経理科があります。午前部の授業時間帯は8:45～12:20、午後部は13:00～16:30、夜間部は17:50～21:15です。各自の生活時間等を考え、入試では部・学科を決め受検をします。入学後に変更はできません。

卒業年数は4年ですが、3年とすることも可能です。卒業年数4年の場合は、月曜から金曜まで一日4時限の授業です。3年で卒業を目指す場合は、他の部を併修し一日6時限となる曜日が平均週3日程あります。このことは合格後の履修説明会で申し時間割を決定します。

◎時間割について

1年次では必履修科目を学習するので部・学科毎に決まっていますが、2年次以降は単位制を生かし選択科目が多く設定（午前部は進学向け科目）されています。

◎定期テスト

前期・後期各2回の合計4回あります。授業への出席時数が不足するとその科目の受験資格を失います。

◎単位の修得について

授業への出席時間数が満たされ、定期試験等において学習の成果が認められると、単位の修得が認定されます。出席時数が不足すると学習の成果に関わらず認定されません。単位は、定通併修、高等学校卒業程度認定試験合格、技能検定の合格、インターンシップでも修得が認められるものがあります。

◎通級について

学習や集団行動に困り感や不安がある生徒が、特別な

教育課程を個別に編成して受けられる授業です。数学I等の必履修科目に替えることはできませんが、卒業に必要な単位として認定されます。1年次生は後期(1単位)から開講します。

◎卒業の認定について

各教科の必履修科目を履修していて、修得単位数の合計が74単位以上であり、高等学校在籍期間が3年(本校を含め)以上であると同時に、特別活動に一定時間以上参加して成果が認められた場合に卒業を認定します。

【通信制】

普通科と衛生看護科があります。

衛生看護科は甲府看護専門学校の准看護学科に入学することが条件です。

様々な理由で全日制高校に通えない人、自由に自ら目指す勉学に取り組みたい人などに適した課程です。

◎学習方法

教科書や学習書をもとに、あらかじめ与えられたレポートを作成して、期限までに提出します。

◎スクーリング

各月2~3回予定されているスクーリングに出席して授業を受けます。9:40から1校時が始まり、6校時まであります。

◎定期テスト

各科目の決められた回数のテスト(年に2~3回)を必ず受けなければなりません。

◎卒業の認定について

定時制と同じです。

◎編入学等

以前に高校に在籍し単位を修得している人は、本校の規定に従って残りの必要単位を修得すれば卒業することが可能です。

進路状況

生徒の実状と希望に合わせて、進路指導を丁寧に実施しています。進学希望者には、課外授業や模擬試験で実力養成を行っています(定時制)。就職に関しては、校内の指導に加え、外部就労支援機関も活用しながら進路決定を目指します。

令和2年度進路状況

	定時制	通信制
四年制大学	4	1
短期大学	2	2
専門学校	12	9
就職	30	3

特別活動

特別活動には、学校行事、LHR等があり、一定時間以上の出席が必要となります。出席時間が不足した場合や、活動成果が十分でない場合は卒業することができません。主な行事は、次のとおりです。

令和3年度の主な行事(中止や変更があります)

	定時制	通信制
4月	入学式	入学式
5月	生徒総会	生徒総会
6月	県定通総合体育大会	県定通総合体育大会
8月		校内生活体験発表会
9月	校内生活体験発表会	
10月	明窓祭(学園祭) 定通教育祭	明窓祭(学園祭) 定通教育祭
11月	遠足(3年次は県外)	遠足
12月	芸術鑑賞会	
2月	進路ガイダンス 卒業生を送る会	
3月	卒業式	卒業式

クラブ活動

本校では、クラブや同好会への参加は自由参加になっています。練習時間や練習場所に制約があります。特に定時制午前部の生徒は、午後部の授業終了を待って午後、夜間部の生徒達と活動をしなければなりません。

毎年、6月上旬に県定時制通信制総体が行われます。多くのクラブが勝ち抜いて全国大会に出場しています。全国大会は、8月上旬~中旬にかけて、東京都を中心に首都圏で開催されるビッグイベントです。駒沢オリンピック公園総合運動場等で競技できることは、定時制通信制の生徒達にとってこの上ない喜びであろうと思われます。はつらつとした若い力を思い切り発揮し、また全国の仲間と友好の輪を広げてほしいと願っています。

文化部では、全日制高校と一緒に大会に参加しています。自然科学同好会が県芸文祭自然科学・地学部門で芸術文化祭賞に輝き令和2年度の全国総文祭県代表に選ばれました。

令和元年度全国定通大会出場

【定時制】

陸上部(男・女) バドミントン部(男・女)
卓球部(男・女) ソフトテニス部(男)

※全国大会実績

陸上部 女子走り高跳び 6位
卓球部 男子団体、女子個人 とともにベスト16

【通信制】

陸上部(男・女) ソフトテニス部(女) バドミントン部(女)

※全国大会実績

陸上部 女子円盤投げ10位 女子走り高跳び12位
ソフトテニス部 男子個人 ベスト16